

102-181

問題文

ネフローゼ症候群の治療に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 初期治療の基本は副腎皮質ステロイド薬である。
2. タンパク尿改善と静脈血栓予防に抗血小板薬が用いられる。
3. 浮腫の改善には抗アルドステロン薬が第1選択薬となる。
4. 高カリウム血症を併発するときは球形吸着炭が用いられる。
5. 高コレステロール血症が持続する場合はエゼチミブが第1選択薬となる。

解答

1, 2

解説

ネフローゼとは、腎障害によるタンパク透過性亢進に基づく、大量タンパク尿＋低タンパク血症 を特徴とする症状のことです。むくみなどがあらわれます。

腎障害なので、 Na^+ / K^+ の交換が不十分です。この交換とは、 Na^+ を原尿側から血液側へ、 K^+ を血液側から原尿側へと動かす流れです。つまり、 **Na^+ は血液へ再吸収されず体外へ排出されるので低 Na 、 K^+ は原尿側へと動かないから高 K となります。**

選択肢 1,2 は、正しい記述です。

※抗血小板薬（ジラゼブ塩酸塩、ジピリダモール）です。

※※2017 ネフローゼ症候群診療ガイドラインによれば、タンパク尿、血栓予防としての抗血小板薬使用は推奨されてはいません。

選択肢 3 ですが

むくみに対してはフロセミドなどの利尿薬が用いられます。 K 保持してしまう抗アルドステロン薬 が第1 選択ではありません。

選択肢 4 ですが

球形吸着炭とは、クレメジン等のことです。慢性腎不全に対して、透析導入を遅らせる効果があります。高 K 血症に対しての適用はありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

高コレステロールに対しては、スタチンが第1 選択となります。小腸コレステロールトランスポーター阻害薬であるエゼチミブは、スタチンで十分コレステロール低下できなかった時に相乗効果を期待して用いられます。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,2 です。